

平成29年度 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 評価シート(概要版)

平成30年7月27日現在

部門	所管部	施策区分	事業名	ページ	備考		
森林部門	林政部	100年先の森林づくりの推進	・環境保全林整備事業	1			
			・100年先の森林づくり普及推進事業	2			
			・水源林公有林化支援・推進事業	3			
			・里山林整備事業、森林地域外危険木除去事業	4			
			・観光景観林整備事業	5			
		ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	・木質バイオマス利用施設導入促進事業	6			
		人づくり・仕組みづくり	・木の香る快適な公共施設等整備事業	7			
			・ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	8			
			・県民協働による未利用材の搬出促進事業	9			
			・ぎふ木育拠点整備等事業	10			
			・ぎふの木育教材導入支援事業	11			
			・森と木と水の環境教育推進事業	12			
			地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	・清流の国ぎふ地域活動支援事業	13		
		・清流の国ぎふ市町村提案事業	14				
環境部門	環境生活部	自然生態系の保全と再生	・野生動物総合対策普及推進事業	15			
			人づくり・仕組みづくり	・上流域と下流域の交流事業	16		
		・生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	17				
	農政部	自然生態系の保全と再生	・野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシ等の捕獲)	18			
			・野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ捕獲)	19			
			・野生鳥獣保護管理推進事業(捕獲の担い手確保)	20			
			・生きものにぎわうため池再生事業	21			
			・水田魚道設置推進事業	22			
			・生態系保全団体支援事業	23			
			・生態系保全市町村支援事業	24			
			・用排水路・河川落差解消支援事業	25			
			ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	・小水力発電による環境保全推進事業	26		
			県土整備部	自然生態系の保全と再生	・流域協働による効率的な河川清掃事業	27	
					・河川魚道の機能回復事業	28	

自己評価の評価方法について

昨年度の第1回審議会のご意見を踏まえ、自己評価については、事業実績(事業量、事業費)の進捗率に基づき、評価を実施しています。

評価項目の進捗率	自己評価
90%以上	高く評価できる
70%以上、90%未満	概ね評価できる
50%以上、70%未満	あまり評価できない
50%未満	評価できない



清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	森林整備課
-----	-------

① 事業名	環境保全林整備事業
② 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを進める。 ・水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られる。
③ 事業主体	市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人等
④ 事業概要	市町村森林整備計画で環境保全林に区分された水源林、溪畔林等において間伐を実施。

29年度の実施内容

県内の26市町村の活動に対し助成を行った。

実施状況写真	 <div style="display: inline-block; width: 45%; text-align: center;">間伐実施前</div>  <div style="display: inline-block; width: 45%; text-align: center;">間伐実施後</div>												
事業実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事業量</th> <th style="width: 20%;">計画 (A)</th> <th style="width: 20%;">実績 (B)</th> <th style="width: 40%;">進捗率 (B/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2,600ha</td> <td>1,725ha</td> <td>66.3 %</td> </tr> <tr> <th style="text-align: left;">事業費</th> <td>487,688千円</td> <td>350,195千円</td> <td>71.8 %</td> </tr> </tbody> </table>	事業量	計画 (A)	実績 (B)	進捗率 (B/A)		2,600ha	1,725ha	66.3 %	事業費	487,688千円	350,195千円	71.8 %
事業量	計画 (A)	実績 (B)	進捗率 (B/A)										
	2,600ha	1,725ha	66.3 %										
事業費	487,688千円	350,195千円	71.8 %										
事業効果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">自己評価</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;"> ・秋雨前線や台風の影響で降水期間が長かったことや、大雪により奥山へ入れなくなったことなど作業の実施が困難であった中、平成29年度の計画値に対し66%実施することができた。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">概ね評価できる</td> </tr> </table>	自己評価	・秋雨前線や台風の影響で降水期間が長かったことや、大雪により奥山へ入れなくなったことなど作業の実施が困難であった中、平成29年度の計画値に対し66%実施することができた。	概ね評価できる									
自己評価	・秋雨前線や台風の影響で降水期間が長かったことや、大雪により奥山へ入れなくなったことなど作業の実施が困難であった中、平成29年度の計画値に対し66%実施することができた。												
概ね評価できる													

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
	事業量	計画 (ha)	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	13,000
		実績 (ha)	1,725					1,725
		進捗率 (%)	66.3					13.3
		事業費 (千円)	350,195					350,195
事業効果	自己評価	・平成29年度の計画に対する実施率は66%であり、5年間の計画の進捗率は13%となった。 ・5年間の計画値を達成するため、降水量が少なく、また労働力に余力が見られる年度末から年度初めの期間に、事業実施できるよう補助制度の運用を見直していく。						
	概ね評価できる							

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	林政課100年の森づくり推進室
-----	-----------------

① 事業名	100年先の森林づくり普及推進事業
② 事業目的	人工林に広葉樹を導入(針広混交林化)する場合や、森林を観光に資する場合等において、望ましい森林に誘導するための施業方法を検証する。
③ 事業主体	県
④ 事業概要	環境保全林、観光景観林の効果検証

29年度の実施内容

実施状況写真	 <p>環境保全林効果検証事業 (揖斐川町坂内広瀬地内)</p>	 <p>観光景観林効果検証事業 (高山市清見町櫛谷地内)</p>													
事業実績	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;"></th> <th style="width: 20%;">計画 (A)</th> <th style="width: 20%;">実績(B)</th> <th style="width: 20%;">進捗率(B/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">事業量</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2.42ha</td> <td style="text-align: center;">- %</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">事業費</td> <td style="text-align: center;">4,000千円</td> <td style="text-align: center;">3,043千円</td> <td style="text-align: center;">76.0 %</td> </tr> </tbody> </table>				計画 (A)	実績(B)	進捗率(B/A)	事業量	-	2.42ha	- %	事業費	4,000千円	3,043千円	76.0 %
	計画 (A)	実績(B)	進捗率(B/A)												
事業量	-	2.42ha	- %												
事業費	4,000千円	3,043千円	76.0 %												
事業効果	自己評価	<p>・環境保全林については、揖斐川町坂内広瀬地内に針広混交林化を検証するための試験地を設置した。ただし、継続的な調査を実施することにより施業方法を検証することを目的としているため、単年度ではなく、検証期間終了後に評価する。</p> <p>・観光景観林については、高山市清見町櫛谷地内にその地域の目指す森林を目標として、その効果を検証するための試験地を設置し、地域住民等にアンケート調査を実施した。ただし、地域によって目指す森林の姿が大きく異なることから、今後、各地域の優良な整備事例を集めることとしており、それらを合わせて、検証期間終了後に評価する。</p>													

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画 (ha)	-					-
		実績 (ha)	2.42					2.42
		進捗率 (%)	-					-
		事業費 (千円)	3,043					3,043
事業効果		自己評価	<p>・継続的に調査を実施すること等により、施業方法を検証する。</p>					

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	治山課
-----	-----

① 事業名	水源林公有林化支援・推進事業
② 事業目的	水源林の公有林化による適正な森林管理の促進
③ 事業主体	市町村・県
④ 事業概要	森林取得に対する助成、森林取得

29年度の実施内容

市町村による水源地域の森林の取得に対し助成した。

実施状況写真	  
	<p>簡易水道浄水場 (白川町)</p> <p>公有林化された森林 (白川町)</p> <p>公有林化された森林 (白川町)</p>

事業実績		計 画 (A)	実 績 (B)	進捗率 (B/A)
	事業量	20ha	17.77ha	88.9 %
	事業費	20,000千円	6,978千円	34.9 %

事業効果	自己評価	・今年度は計画値に対して89%の実績であったが、実施市町村が限られていることが課題である。
	概ね評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計 画 (ha)	20	20	20	20	20	100
		実 績 (ha)	17.77					17.77
		進捗率 (%)	88.9					17.8
	事業費 (千円)	6,978					6,978	

事業効果	自己評価	・平成29年度の計画値に対する実績は88.9%であった。 ・当事業が有する水源地域の保全のための『セーフティネット』としての役割や事業の必要性について、更なる周知に努めていく。
	概ね評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	恵みの森づくり推進課
-----	------------

① 事業名	里山林整備事業、森林地域外危険木除去事業
② 事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備に要する経費を助成する。 ・住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健文化機能の維持増進が図られる。
③ 事業主体	市町村、森林組合、林業事業体、特定非営利活動法人等
④ 事業概要	集落・農地等周辺の里山林整備の助成

29年度の実施内容

317.91haの里山林の整備を行った。また、8カ所の施設の改修、2カ所の森林地域外危険木の除去を行った。

実施状況写真	
	<div style="text-align: center;">整備前</div> <div style="text-align: center;">整備後</div>

事業実績		計画 (A)	実績 (B)	進捗率 (B/A)
	事業量	650 ha	317.91 ha	48.9 %
	事業費	200,000 千円	221,841 千円	110.9 %

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の要望が里山の間伐から危険木の除去にシフトしてきており、危険木の除去の事業費が全体事業費の約50%を占め、実績値は317.91haとなり計画値を下回った。 ・一方で地域住民満足度調査結果では、97%が「とてもよかった」「よかった」と回答しており、地域ニーズに応えた森林整備を実施できた。
	あまり評価できない	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画 (ha)	650	650	650	650	650	3,250	
		実績 (ha)	317.91						317.91
		進捗率 (%)	48.9						9.8
		事業費 (千円)	221,841					221,841	

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の計画に対する実施率は50%未満であり、5年間の計画の進捗率は10%未満にとどまった。 ・今後は、5年間の計画量を達成するため、危険木の除去の歩掛の設定による事業費の圧縮や、事業地確保に努めるほか、事業内容の精査を検討する。
	あまり評価できない	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	恵みの森づくり推進課
-----	------------

① 事業名	観光景観林整備事業
② 事業目的	観光道路等から眺望ができ、景観として価値が高く、観光客を呼び込み地域活性化等に資することができる森林について、観光景観林として公的関与の高い管理・整備を推進することによって、各地域で優れた森林景観を形成し、公益的機能の維持・向上・回復を図る。
③ 事業主体	市町村
④ 事業概要	100年の森林づくり計画において、観光景観林としてゾーニング又はゾーニング予定箇所内の森林整備

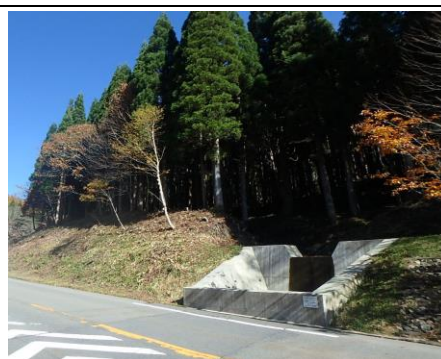
29年度の実施内容

97.19haの観光景観林の整備を行った。

実施状況写真



整備前



整備後

事業実績

事業量	計画 (A)		実績 (B)		進捗率 (B/A)
		70	ha	97.19	ha
事業費	50,000	千円	22,417	千円	44.8 %

事業効果

自己評価

高く評価できる

- ・目標面積70haに対し、97.19haの観光景観林の整備を行うことができた。
- ・道際でない箇所の実施面積が多かったことから、伐採木の処理を行う必要がなく、コストを抑えることができた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績

		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
事業量	計画 (ha)	70	70	70	70	70	350
	実績 (ha)	97.19					97.19
	進捗率 (%)	138.8					27.8
事業費 (千円)		22,417					22,417

事業効果

自己評価

高く評価できる

- ・平成29年度の計画値に対する実績は139%であった。
- ・今後も5年間の計画を達成するため、引き続き市町村への事業PR等を行っていく。



清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	県産材流通課
-----	--------

① 事業名	木質バイオマス利用施設導入促進事業
② 事業目的	地域の木質バイオマスの利用を促進し、環境にやさしい循環型社会を構築する。
③ 事業主体	市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者等
④ 事業概要	公共施設等へ木質ペレットやチップ、薪を利用するボイラーやストーブの導入を促進

29年度の実施内容

小・中学校やこども園等の公共施設のほか、ホテル、旅館等の宿泊施設、喫茶店、住宅展示場など多くの県民の利用が十分見込まれる施設へ薪ストーブ11台、ペレットストーブ49台の導入を支援した。

実施状況写真	 <p style="text-align: center;">民宿しもだ(郡上市)</p>	 <p style="text-align: center;">リポーン洞戸 食堂(関市)</p>
--------	--	--

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ施設 58台 ボイラー0施設	300 % 0 %
	事業費	35,000千円	22,024千円	62.9 %

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度は、木質ボイラーは条件が整わず導入が延期されたため、導入実績は0施設であった。 ・薪・ペレットストーブは計画値の約3倍にあたる58台に対し導入の支援をした。
	概ね評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ 20台 ボイラー1施設	ストーブ 100台 ボイラー5施設
		実績	ストーブ 58台 ボイラー0施設					ストーブ 58台 ボイラー0施設
		進捗率 (%)	290% 0%					58% 0%
		事業費 (千円)	22,024					22,024

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の計画値に対する実績は、ストーブは290%となったがボイラーは0%となった。 ・平成29年度に導入が延期された木質ボイラーの導入に向けサポートを継続していくとともに、5年間の計画値を達成するため、施設の導入に向けたサポートを実施していく。
	概ね評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	県産材流通課
-----	--------

① 事業名	木の香る快適な教育施設等整備事業
② 事業目的	教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進
③ 事業主体	法人、団体
④ 事業概要	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化の助成

29年度の実施内容

5市1町の教育福祉関連施設等に対し助成を行った。

実施状況写真	 <p style="text-align: center;">清流認定こども園(岐阜市)</p>	 <p style="text-align: center;">恵那市立武並小学校屋内運動場(恵那市)</p>
--------	---	--

事業実績	事業量	計 画 (A)	実 績 (B)	進捗率 (B/A)
		9施設	7施設	77.8 %
	事業費	57,000千円	53,421千円	93.7 %

事業効果	自己評価	・5市1町の教育福祉関連施設等に対し助成し、3施設の木造化、4施設の内装木質化が実現された。 ・整備施設数は計画値を下回ったが、県産材使用量が計画値を上回り、高い成果を得た。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計 画 (施設数)	9	9	9	9	9	45	
		実 績 (施設数)	7						7
		進捗率 (%)	77.8						15.6
		事業費 (千円)	53,421					53,421	

事業効果	自己評価	・平成29年度の施設整備数に係る計画値に対する実績は77.8%であったが、県産材使用量の計画値に対する実績は255.3%であり、高い成果を得た。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。
	高く評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

県産材流通課

① 事業名	ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業
② 事業目的	教育関連施設等における木製の机、椅子等の導入を支援
③ 事業主体	法人、団体
④ 事業概要	学校等の机・椅子等の導入の助成

29年度の実施内容

15市5町にある29の教育福祉関連施設等に対し助成を行った。

実施状況写真



にのこの保育園(可児市)



バンビの森(郡上市)

事業実績

	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
事業量	1,200セット	1,375セット	114.6%
事業費	11,915千円	11,793千円	99.0%

事業効果

自己評価
高く評価できる

・15市5町において事業を実施し、保育園・学校等への木製品導入について9施設、木育ひろば設置について20施設に対し、県産材木製品1,375セットの導入支援を行った。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画 (ha)	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
	実績 (ha)	1,375					1,375
	進捗率 (%)	114.6%					22.9%
	事業費 (千円)	11,793					11,793

事業効果

自己評価
高く評価できる

・平成29年度の計画値に対する実績は114.6%であった。
・今後も引き続き計画的な事業の実施に努めていく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	県産材流通課
-----	--------

① 事業名	県民協働による未利用材の搬出促進事業
② 事業目的	森林内の未利用材の木質バイオマス資源としての利用促進を図り、低炭素型社会の構築を目指す。
③ 事業主体	市町村
④ 事業概要	市町村、地域住民らが一体となって林地残材を搬出する経費を支援する。

29年度の実施内容

9市町26地域にて林地残材3,073.4トンを搬出。森林所有者らが搬出・運搬する未利用材の取引に要する経費のうち、市町村が助成する額の1/2以内の額を支援。

実施状況写真



未利用材の搬出活動の様子(左:下呂市、右:郡上市)

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
事業量	4,000t	3073.4t	76.8 %
事業費	4,900千円	4,585.1千円	93.6 %

事業効果

自己評価

概ね評価できる

- ・搬出実績は3073.4tで、計画値に対して76.8%であった。
- ・また、平成28年度の実績3,323tと比べ、約250t減少の結果となったが、これは、平年より早い時期の降雪や、人材の高齢化等による作業効率の低下などが主な理由である。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績

		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
事業量	計画 (ha)	4,000t	4,000t	4,000t	4,000t	4,000t	20,000t
	実績 (ha)	3073.4t					3073.4t
	進捗率 (%)	76.8					15.4
事業費 (千円)		4,585.1					4,585.1

事業効果

自己評価

概ね評価できる

- ・平成29年度の計画値に対する実績は、76.8%であった。
- ・5年間の計画値を達成するため、新規団体の設立や、より効率の良い搬出に向けた指導を実施していく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

恵みの森づくり推進課

① 事業名	ぎふ木育拠点整備等事業
② 事業目的	・様々な世代(子ども～大人)・立場(指導者・作り手等)にある県民の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを楽しみ、木育に関する新たな行動を展開できるように常設の木育拠点を整備する。
③ 事業主体	県
④ 事業概要	「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を整備する。

29年度の実施内容

実施状況写真	<p>・岐阜市宇佐地区での建設を予定していたが、工事現場において相当量の廃棄物が確認されたことから、建設予定地を岐阜市学園町に変更し、平成30年度から改めて整備に取り掛かる。 ・これに伴い、整備スケジュールに約1年の遅れが生じたため、事業期間を平成30～31年度に変更する。</p>			
	事業実績			
		計画 (A)	実績 (B)	進捗率 (B/A)
	事業量	0	0	%
	事業費	0	0	%
事業効果	自己評価	<p>・岐阜市宇佐地区での建設を予定していたが、工事現場において相当量の廃棄物が確認されたことから、建設予定地を岐阜市学園町に変更し、建設が1年延期されたため、平成29年度は評価できない。</p>		
	—			

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
	事業量	計画 (箇所)		1			1
		実績 (箇所)					
		進捗率 (%)					
	事業費 (千円)	0					0
事業効果	自己評価	<p>・岐阜市宇佐地区での建設を予定していたが、工事現場において相当量の廃棄物が確認されたことから、建設予定地を岐阜市学園町に変更し、建設が1年延期されたため、平成29年度は評価できない。 ・平成31年度の完成に向け、工事の発注等を進めていく。</p>					
	—						

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

恵みの森づくり推進課

① 事業名	ぎふの木育教材導入支援事業
② 事業目的	将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「木育」の取り組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげる。
③ 事業主体	市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、子育て関連のNPO法人
④ 事業概要	ぎふの木を使ったおもちゃやキット等の教材の導入への補助

29年度の実施内容

県内17市10町の52施設に対し補助を行った。

実施状況写真



おもちゃで遊ぶ園児
(坂祝町キッズドリームワールド)



木育教室での教材として活用
(かなやまこども園)



学習用教材として活用
(美濃加茂市立山之上保育園)

事業実績

	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
事業量	60施設	52施設	86.7 %
事業費	4,000千円	2,720千円	68.0 %

事業効果

自己評価
概ね評価できる

・応募数が少なく、1申請あたりの事業費も少額のため、導入施設数は計画値の87%、事業費は計画値の68%となった。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画(施設)	60	60	60	60	60
	実績(施設)	52					52
	進捗率(%)	86.7					17.3
	事業費(千円)	2,720					2,720

事業効果

自己評価
概ね評価できる

・平成29年度の導入施設数は計画量の約87%となった。
・今後は、5年間の計画を達成するため、ニーズの掘り起こしや新商品の紹介等に努めていく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

恵みの森づくり推進課

① 事業名	森と木と水の環境教育推進事業
② 事業目的	・子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然(森・川・里山など)の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進する。
③ 事業主体	県、市町村、学校法人、国立大学法人
④ 事業概要	子どもたちを対象とした、森や木や川に関する環境教育

29年度の実施内容

県内の177の幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校で木育教室や緑と水の子ども会議を開催した。また、ぎふ木育キャラバンやぎふ木育交流会、モデル事業を開催するとともに、木育拠点の整備を進めた。

実施状況写真



木育教室の実施



緑と水の子ども会議の実施



ぎふ木育キャラバンの開催

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	1,000人	1,069人	106.9 %
事業費	12,000千円	11,645千円	97.1 %

事業効果

自己評価

高く評価できる

・新たに30施設で木育教室が実施され、1,069人が参加し、効果的に事業を実施することができた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(人)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
		実績(人)	1,069					1,039
		進捗率(%)	106.9					20.8
事業費(千円)		11,645					11,645	

事業効果

自己評価

高く評価できる

・平成29年度の計画値に対する実績は106.9%であった。
・今後も5年間の計画を達成するため、事業PR等を行っていく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課 恵みの森づくり推進課・環境企画課

① 事業名	清流の国ぎふ地域活動支援事業
② 事業目的	・県内の法人、団体が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援する。
③ 事業主体	法人、団体
④ 事業概要	県内の団体等が自ら企画・立案・実行する創意工夫ある森づくり・川づくりへの支援

29年度の実施内容

県内の56の団体の活動に対し補助を行った。このうち、新たに当事業を活用した団体は25団体であった。

実施状況写真



自然体験活動の実施
(吉田地域活性化委員会)



水生生物調査と水の循環講座
(e-plus生涯学習研究所)

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	40件	56件	140.0 %
事業費	23,000千円	21,798千円	94.7 %

事業効果

自己評価
高く評価できる

・計画を上回る56団体に対し支援を行い、22,860人の県民の方に、森づくり、川づくり活動へ参加していただき、県民総参加による環境保全活動を進めた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画(件)	40	40	40	40	40
	実績(件)	56					56.00
	進捗率(%)	140.0					28.0
	事業費(千円)	21,789					21,789

事業効果

自己評価
高く評価できる

・平成29年度の計画値に対する実績は140%となった。
・今後も5年間の計画を達成するため、引き続き事業PR等を行っていく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	恵みの森づくり推進課
-----	------------

① 事業名	清流の国ぎふ市町村提案事業
② 事業目的	・清流の国ぎふ森林・環境税の考え方(制度案)で4つの施策に掲げる、①100年先の森林づくりの推進、②自然生態系の保全と再生、③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり、④人づくり・仕組みづくり、を効果的に進めるため、地域住民の意向や地域の実情に精通している市町村が特に必要と考える事業に対し支援を行う。
③ 事業主体	市町村
④ 事業概要	市町村からの提案事業に対する補助

29年度の実施内容

24市町における44件の事業に対し補助を行った。

実施状況写真



揖斐川上流に実のなる木を植えよう大作戦事業
(揖斐川町上流において、地域住民ボランティアによる植栽活動を実施)



可児市子育て健康プラザ県産材木製家具導入事業
(ローテーブル、三人掛け・一人掛けチェアに県産ナラ無垢材を使用)



環境モデル都市子ども向け啓発促進事業
(御嵩町環境フェアにおける環境教育紙芝居の発表)

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
事業量	50件	44件	88.0 %
事業費	120,000千円	101,229千円	84.3 %

事業効果

自己評価
概ね評価できる
・今年度は県下42市町村のうち、24市町で44件の事業が実施された。
・川上で実施された25件及び川下で実施された19事業により、地域特性の異なる各市町村において、地域で抱える森づくりや川づくりに関する諸課題を解決するための支援をすることができた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(件)	50	50	50	50	50	250
		実績(件)	44					44
		進捗率(%)	88.0					88.0
事業費(千円)	101,229					101,229		

事業効果

自己評価
概ね評価できる
・平成29年度の計画値に対し、88%の実績となった。
・5年間の計画を達成するため、引き続き市町村への事業PR等を行っていく。




清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	環境企画課
-----	-------

① 事業名	野生動物総合対策普及推進事業
② 事業目的	鳥獣被害対策について科学的に研究し、当該研究成果を県、市町村や住民へ広めていくとともに、鳥獣被害対策に取り組む人材を育成することを目的とする。
③ 事業主体	岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」
④ 事業概要	岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成

29年度の実施内容

- ・鳥獣害対策に対する科学的データの収集・分析を行った。
- ・シンポジウムや講習会等を通じて鳥獣被害対策に取り組む人材育成を行った。

実施状況写真	 <p>H29.7.2 センターシンポジウム2017 「これからの森林(もり)づくりとシカ対策」</p>	 <p>H29.8.2 不破高校狩猟免許勉強会</p>	 <p>H29.9.19 連続講座「野生動物を知る」第3回 イノシシの行動と被害対策 ～素顔を探る～</p>
--------	---	---	---

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	500人	1,458人	291.6 %
	事業費	21,000千円	20,711千円	98.6 %

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・連続講座などの参加者が1,458人と目標を大きく上回った。 ・アンケート調査の「理解できた」と回答された方が約95%あった。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(人)	500	500	500	500	500	2,500	
		実績(人)	1,458						1,458
		進捗率(%)	291.6						58.3
		事業費(千円)	20,711					20,711	

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の計画値に対する実績は291.6%であった。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。
	高く評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	環境企画課
-----	-------

① 事業名	上流域と下流域の交流事業
② 事業目的	上下流域の自然体験や環境保全活動等を通じて子どもたちの森里川海のつながりの理解を深め、環境保全意識を育む。
③ 事業主体	県
④ 事業概要	森里川海のつながりを踏まえた自然環境、環境保全の理解を深めるツアーを催行する。

29年度の実施内容

小中学生とその保護者を対象とした自然体験活動・環境学習・環境保全活動を行うツアー16コースを実施し、370人が参加した。

実施状況写真	
	外来植物駆除(中津川市・坂下) 水源の森づくりの学習(郡上市・石徹白) 鳥獣被害の学習(郡上市・白鳥町)

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	15コース	16コース	106.7 %
	事業費	8,000千円	7,042千円	88.0 %
事業効果	自己評価	・計画を上回るツアーを実施することができ、アンケート調査では、参加者の9割以上の方々から、「自然環境への関心・理解、環境保全意識が高まった」、「森・里・川海のつながりについての理解が深まった」との結果を得た。		
	高く評価できる			

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		事業量	計画(回)	15	15	15	15	15	75
			実績(回)	16					16
			進捗率(%)	106.7					21.3
	事業費(千円)	7,042					7,042		
事業効果	自己評価	・平成29年度の計画値に対する実績は106.7%であった。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。							
	高く評価できる								

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	環境企画課
-----	-------

① 事業名	生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業
② 事業目的	県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体が、外来生物の脅威やイタセンパラの保護活動等の実際を学ぶことにより、生物多様性の保全・再生について行動していく社会づくりを目指す。
③ 事業主体	一般県民、自治体職員、民間団体等
④ 事業概要	生物多様性に対する理解の促進

29年度の実施内容

- ・生物多様性シンポジウムの開催
- ・イタセンパラを活用した普及啓発活動、イタセンパラの繁殖技術の研究等

実施状況写真	イタセンパラを活用した普及啓発	イタセンパラの繁殖技術の研究等
	 <p style="font-size: small;">羽島市内の小学校等でイタセンパラの生態や絶滅に瀕する理由を講義した。</p>	 <p style="font-size: small;">環境DNAを応用した産卵状況の確認方法を研究した。</p>

事業実績		計 画 (A)	実 績 (B)	進捗率 (B/A)
	事業量	6回(箇所)	22回(箇所)	366.7 %
	事業費	2,000千円	1,354千円	67.7 %

事業効果	自己評価	・生物多様性シンポジウムでは、岐阜県に生息する希少淡水魚「ハリヨ」をテーマに、専門家による基調講演をはじめ、地元で保護活動を行ってきた団体や、学生による研究報告を行い、希少種の保全を啓発する良い機会となった。 ・イタセンパラを活用した普及啓発においては、県水産研究所で繁殖技術の研究を行いながら、それらのイタセンパラを活用し、生息地域の小学生や市民に対し、生体や絶滅に瀕する理由を説明し、生物多様性に関心を持っていただくことができた。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(回・箇所)	6	6	6	6	6	30	
		実績(回・箇所)	22						22
		進捗率 (%)	366.7						73.3
	事業費(千円)	1,354						1,354	

事業効果	自己評価	・平成29年度の計画値に対する実績は366.7%であった。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。
	高く評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

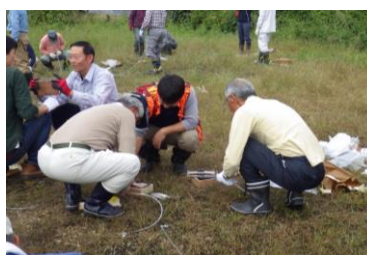
農村振興課

① 事業名	野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシ等の捕獲)
② 事業目的	個体群管理を目的としてニホンジカ及びイノシシの捕獲等を推進し、農林業や生活環境等への被害軽減を図る。
③ 事業主体	市町村、地域協議会(わなを中心とした捕獲体制整備支援事業に限る)
④ 事業概要	ニホンジカ及びイノシシの個体群管理を目的とした捕獲等に係る助成

29年度の実施内容

- ・個体数調整捕獲は15市町に対する助成を行った。
- ・わな捕獲を中心とした集落ぐるみでの捕獲体制の整備について、10地区へ助成を行った。
- ・わな捕獲技術向上研修会は県内3か所で開催した。
- ・ニホンジカに加えて、新たに指定管理鳥獣となったイノシシについても対策を強化し、県が主体となった捕獲を行った。

実施状況写真



捕獲体制整備事業取組状況(実地研修の様子) わな捕獲技術向上研修会(実技講習の様子) 個体数調整事業取組状況(捕獲されたニホンジカ)

事業実績

事業量	計画(A)		実績(B)		進捗率(B/A)	
	ニホンジカ	7,500 頭	ニホンジカ	5,394 頭	ニホンジカ	71.9 %
イノシシ	200 頭	イノシシ	65 頭	イノシシ	32.5 %	
事業費	134,450千円		95,713千円		71.7 %	

事業効果

- 自己評価
- ・集落ぐるみでの取組みへの理解が高まり、計画通り10地区で体制整備が行われた。
 - ・地域ごとの出没状況や群れの特性の変化などにより、捕獲実績は計画の71%であった。
 - ・捕獲実績は計画を下回ったが、集落単位での鳥獣害対策の取組みは効果が高く、当事業の実施により地域での捕獲圧が高まり、農産物被害の削減が期待される。
- 概ね評価できる

第2期 事業実績 及び 評価

※捕獲頭数は個体数調整捕獲事業及び指定管理鳥獣捕獲事業におけるニホンジカとイノシシの計

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画(捕獲頭数)	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700
	実績(捕獲頭数)	5,459					5,459
	進捗率(%)	70.9					14.2
	事業費(千円)	95,713					95,713

事業効果

- 自己評価
- ・平成29年度の計画値に対する実績は70.9%であったが、集落ぐるみでの捕獲体制の整備やわな捕獲技術向上の取組みで捕獲圧が高まり、農産物被害の削減が期待できる。
 - ・一方で、捕獲しづらい群れ(スマートジカ)が出現したという声があり、効果的な捕獲に取り組む為、岐阜大学と連携して調査・検証を行っていく。
- 概ね評価できる

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農村振興課
-----	-------

① 事業名	野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ対策)
② 事業目的	・「岐阜県カワウ被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図る。
③ 事業主体	市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
④ 事業概要	市町村及び団体等が行うカワウ及びカワアイサ(カワウ等)の捕獲及び追い払い等に係る助成

29年度の実施内容

カワウ等の捕獲・追い払い等に24の漁業協同組合・協議会が取り組み、895羽を捕獲した。

実施状況写真	 <p>・放流場所への飛来防止テグス張り (長良川漁業協同組合)</p>	 <p>・ドローンによる追い払い (長良川中央漁業協同組合)</p>	 <p>・流域一斉対策 (可茂管内3漁業協同組合)</p>
--------	---	--	--

事業実績	事業量	計 画 (A)	実 績 (B)	進捗率 (B/A)
		600 羽	895 羽	149.2 %
	事業費	20,000 千円	13,706 千円	68.5 %

事業効果	自己評価	・当事業により、カワウ等895羽の計画を上回る捕獲を行い、補助金額が計画を下回ったものの、成果は上がったものと思われる。30年度は事業実施主体が増えるとともに、事業実施主体が漁協で捕獲、追い払い活動が複数市町村に及ぶ場合に補助限度額を大きくする措置もとり、捕獲数もより大きくなる見込み。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	計 画 (羽)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		実 績 (羽)	600	600	600	600	600	3,000	
		進捗率 (%)	895						895
		事業費 (千円)	149.2						29.8
			13,706					13,706	

事業効果	自己評価	・平成29年度の計画値に対する実績は149%であった。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。
	高く評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

農村振興課

① 事業名	野生鳥獣保護管理推進事業(捕獲の担い手の確保)
② 事業目的	農林業や生活環境被害の拡大に伴う有害鳥獣捕獲に対応できる市町村職員を育成する。
③ 事業主体	市町村
④ 事業概要	市町村職員が有害鳥獣捕獲に従事するための銃所持などにかかる助成

29年度の実施内容

3市において4名の従事者を育成することができた。

実施状況写真



平成29年度事業で購入された銃など



当事業で育成された職員の捕獲活動の様子

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	6人	4人	66.7 %
事業費	3,000千円	1,575千円	52.5 %

事業効果

自己評価

概ね評価できる

・今後、有害鳥獣捕獲に従事する職員を4名育成することができた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
	事業量	計画(人)	6	6	6	6	6	30
		実績(人)	4					4
		進捗率(%)	66.7					13.3
事業費(千円)		1,575					1,575	

事業効果

自己評価

概ね評価できる

・平成29年度は3市で4名の職員を育成することができた(計画達成率66.7%)。職員は現地において有害鳥獣捕獲に従事している。
 ・平成24年度から育成した8市町村の19名と合わせて、各地域の鳥獣被害減に貢献する活動が期待される。
 ・5年間の計画値を達成するため、大型獣対策を要する市町村を中心に取組みを働きかけていく。

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農地整備課
-----	-------

① 事業名	生きものにぎわうため池再生事業
② 事業目的	ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取組み等を推進する
③ 事業主体	県
④ 事業概要	ため池に生息する外来種の駆除

29年度の実施内容

県内のため池4箇所で見逃される外来種の駆除を実施した。

実施状況写真	 <p>捕獲状況—あま池(岐阜市)—</p>	 <p>捕獲した外来種—鴨池(可児市)—</p>
--------	--	---

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	3箇所	4箇所	133.3 %
	事業費	2,500千円	2,032千円	81.3 %

事業効果	自己評価	・生態系の保全は、事業を実施した段階で達成された。官民協働により関係者には事業の意義を理解していただいた。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画 (箇所数)	3	3	3	3	3	15	
		実績 (箇所数)	4						4
		進捗率 (%)	133.3						26.7
	事業費 (千円)	2,032						2,032	

事業効果	自己評価	・平成29年度の計画値に対する実績は133%であった。 ・今後も計画的な事業実施に努め、取組みを推進していく。
	高く評価できる	




清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農村振興課
-----	-------

① 事業名	水田魚道設置推進事業
② 事業目的	水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業の発展につなげる。
③ 事業主体	県
④ 事業概要	①水田魚道の設置促進(研修会の開催) ②水田魚道の効果検証

29年度の実施内容

- ・海津市南濃町志津地内で水田魚道設置研修会を実施
- ・魚類群集の調査を県下150地点以上、水田魚道の遡上降下調査を自動計測装置を使用し、海津市地内、岐阜農林高等学校等10ヶ所で実施

実施状況写真	   
	水田魚道設置研修(座学) 水田魚道設置研修(実習) 魚類群集調査状況 水田魚道遡上調査

事業実績	事業量	計画 (A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	1地区	1地区	1地区	100.0 %
	事業費	3,000千円	2,637千円	87.9 %

事業効果	自己評価	・H29計画値に対し、100%の実績を達成した。 ・水田魚道を活用した生きもの調査を継続して実施する地域もできている。 ・水田魚道を設置したほ場で栽培した米の付加価値販売の取組を継続する地域もあり(養老町、海津市)、岐阜農林高校では設置ほ場で栽培された米が、“全国農業高校 お米甲子園”にて「特別優秀賞」を受賞した。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	計画 (地区数)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		実績 (地区数)	1	1	1	1	1	5
		進捗率 (%)	100.0					
	事業費 (千円)	2,637						2,637

事業効果	自己評価	・H29計画値に対し、100%の実績を達成した。 ・今後も引き続き、計画的な水田魚道設置の推進に努める。
	高く評価できる	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農村振興課
-----	-------

① 事業名	生態系保全団体支援事業
② 事業目的	・団体がおこなう里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取り組みを支援することで、県内の里地里川における生態系保全につなげる。
③ 事業主体	特定非営利活動法人、地域団体等
④ 事業概要	生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取り組みへの支援

29年度の実施内容

外部有識者による評価会議を経て、7団体で里地里川の生態系を保全するモデル的な取り組みを実施

実施状況写真	   
	ミニシンポジウムの開催 再生した水田での田植え体験 再生した水田での稲刈り体験 排水路での生き物調査

事業実績		計 画 (A)	実 績 (B)	進捗率 (B/A)
	事業量	5団体	7団体	140.0 %
	事業費	10,500千円	10,375千円	98.8 %

事業効果	自己評価	・H29計画値に対し、採択団体数は140%の実績となった。 ・採択された団体では、これまで実施してきたビオトープ等の水辺環境の整備、雑草による耕作放棄地の再生、ウシモツゴの繁殖・保護活動、小学生を対象とした環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組が行われた。 ・応募団体数は前年と比較して伸びており、補助対象の上限まで活用する組織の割合も増加した。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計 画 (団体数)	5	5	5	5	5	25	
		実 績 (団体数)	7						7
		進捗率 (%)	140.0						28.0
		事業費 (千円)	10,375					10,375	

事業効果	自己評価	・H29計画値に対し、採択団体数は140%の実績となった。 ・今後も団体のモデル的な取り組みに対する支援を継続する。
	高く評価できる	



清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農村振興課
-----	-------

① 事業名	生態系保全市町村支援事業
② 事業目的	市町村がおこなう里地里川の生態系保全の取り組みを支援することで、県内の里地里川における生態系保全につなげる。
③ 事業主体	市町村
④ 事業概要	水田や用排水路におけるスクミリンゴガイの駆除など

29年度の実施内容

・7市町(各務原市、瑞穂市、本巣市、笠松町、岐南町、輪之内町)でスクミリンゴガイ(通称:ジャンボタニシ)の駆除を実施

実施状況写真	 <p style="text-align: center;">駆除状況(輪之内町)</p>	 <p style="text-align: center;">駆除した成員(本巣市)</p>
--------	--	--

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	6市町村	7市町村	116.7 %
	事業費	7,000千円	5,581千円	79.7 %

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・H29計画値に対し、採択市町村数は117%の実績となった。 ・4市3町で活動を行い、スクミリンゴガイの成員及び卵を16.28t駆除することができた。 ・駆除総量は全体的に前年を下回る駆除実績となっているが、気象条件を含め、毎年の駆除や、冬場耕起実施など地域一丸となった取組の成果が表れたものと考えられる。
	高く評価できる	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計
		計画(市町村)	6	6	6	6	6	30
		実績(市町村)	7					7
		進捗率(%)	116.7					23.3
	事業費(千円)	5,581					5,581	

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・H29計画値に対し、採択市町村数は117%の実績となった。 ・今後も計画的な事業実施に努め、市町村の取り組み推進を継続する。
	高く評価できる	


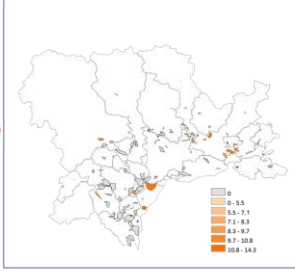

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	農地整備課
-----	-------

① 事業名	用排水路・河川落差解消支援事業
② 事業目的	面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、河川や水田に生息する魚類の繁殖、生息区間を再生する。
③ 事業主体	市町村等
④ 事業概要	農業用排水路や普通河川との落差の解消

29年度の実施内容

「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」(水産研究所実施)の実施(落差解消工事の実施無し)

実施状況写真	<p>魚類層や落差分析状況の調査</p> 	<p>費用対効果の高い場所の選定</p> 	<p>落差解消事業による水みちの連続性の再生</p> <p>施工例</p> 
<p>○水みちの連続性確保や生態系ネットワークの解析技術開発の取組を支援し、農業用排水路内の落差解消を1箇所以上行う。</p>			

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	1	0	0.0 %
	事業費	5,000千円	2,615千円	52.3 %

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用排水路の落差解消工事の実施が無いため、評価はできない。 ・「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」を水産研究所に委託し、農業用排水路や水田を含む面的な水みちの連続性確保のための調査を実施した。
	評価できない	

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績			29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(箇所)	1	1	1	1	1	5	
		実績(箇所)	0						0
		進捗率(%)	0.0						0.0
		事業費(千円)	2,615					2,615	

事業効果	自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度の計画値に対する実績は0%であった。 ・5年間の計画値を達成するため、今後は関係者への周知対策を実施していく。
	評価できない	

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

農地整備課

① 事業名	小水力発電による環境保全推進事業
② 事業目的	地域の身近な水路等に小規模な小水力発電施設を設置し、環境保全学習を行うとともに、環境保全活動を実施し、再生可能エネルギーの普及・啓発を図る。
③ 事業主体	市町村、NPO、地域団体等
④ 事業概要	①環境教育推進型:簡易な小水力発電施設の設置及び電力利用先に要する経費の補助 ②環境保全提案型:小規模(0.1kW以上)な水力発電施設の設置に要する経費の補助

29年度の実施内容

- ・高山市奥飛騨温泉郷の1団体における「①環境教育推進型」の取組を補助した。
- ・事業により設置した、小水力発電施設を活用し、高山市立栃尾小学校6年生を対象に、環境保全学習を実施した。

実施状況写真



発電施設を利用した環境保全学習



発電施設を利用した環境保全学習

事業実績

事業量	計画 (A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	3地区	1地区	33.3 %
事業費	10,000千円	1,062千円	10.6 %

事業効果

- 自己評価
- ・平成29年度は3回の事業公募を実施したが、1団体のみ応募及び事業実施となった。
 - ・事業初年度でもあり、事業制度の認知不足が一因として考えられる。
 - ・実施した1団体の事業については、設置した小水力発電機を活用した、地元小学生への環境保全学習により、小水力発電の認識の向上を図ることができた。
- 評価できない

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画 (地区)	3	3	3	3	3	15
		実績 (地区)	1					1
		進捗率 (%)	33%					6.7
事業費 (千円)		1,062					1,062	

事業効果

- 自己評価
- ・平成29年度の計画値に対する実績は33%であった。
 - ・5年間の計画値を達成するため、今後は平成29年度の成果を活用し、制度PRを実施していく。
- 評価できない

清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課

河川課

① 事業名	流域協働による効率的な河川清掃事業
② 事業目的	流域ごとの河川清掃モデルの確立、県民の河川環境保全意識の向上、清掃活動の環境づくり
③ 事業主体	県
④ 事業概要	上下流域が連携した河川清掃活動の実施

29年度の実施内容

県内51河川において、樹木伐採や不法投棄廃棄物の回収などを行った。

実施状況写真



樹木伐採の状況(杭瀬川 池田町)



河川内の藻およびゴミの撤去の状況(管瀬川 揖斐川町)

事業実績

事業量	計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	53河川	51河川	96.2 %
事業費	30,000千円	29,998千円	100.0 %

事業効果

自己評価
高く評価できる

・NPO等と県が協働・連携し、流域全体で清掃活動を行うことにより、県民の河川環境保全意識が向上した。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
		計画(河川数)	53	58	63	68	73	73
		実績(河川数)	51					73
		進捗率(%)	96.2					100.0
事業費(千円)		29,998					29,998	

事業効果

自己評価
高く評価できる

・平成29年度の計画値に対する実績は96.2%であった。
・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。




清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価シート(概要版)

担当課	河川課
-----	-----

① 事業名	河川魚道の機能回復事業
② 事業目的	河川の連続性の確保、魚がすみやすい環境の創出
③ 事業主体	県、フィッシュウェイサポーター
④ 事業概要	魚道点検、魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の補修

29年度の実施内容

県内672箇所の魚道をフィッシュウェイサポーターと協働で点検を行った。
点検結果に基づき魚道の修繕を行った。

実施状況写真			
	フィッシュウェイサポーターとの魚道点検 【落部谷川(郡上市)】		○魚道の修繕状況【東谷川(本巣市)】 左:修繕前 右:修繕後

事業実績		計画(A)	実績(B)	進捗率(B/A)
	事業量	80.0%	91.20%	106.0 %
	事業費	50,000千円	49,992千円	100.0 %

事業効果	自己評価	
	高く評価できる	・フィッシュウェイサポーターと協働で点検を行い、維持修繕が必要とされた魚道について対策を行い、健全な魚道の割合80%以上を維持することができた。

第2期 事業実績 及び 評価

事業実績	事業量	計画 (健全割合)	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	第2期 計	
			80	80	80	80	80	80	
		実績 (健全割合)	91.2						
		進捗率(%)	114.0						0.0
	事業費(千円)	49,992						49,992	

事業効果	自己評価	
	高く評価できる	・平成29年度の計画値に対する実績は114%であった。 ・今後も引き続き、計画的な事業の実施に努めていく。